

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 4 年度)

施設の名称	東大阪市立市民多目的センター	指定期間	30 年度～ 4 年度
		指定の方法	単体施設を指定管理
施設所管課	社会教育部 社会教育課	連絡先	06-4309-3279
設置目的	生涯学習の振興に寄与し、市民の文化的教養の向上に資するため。		
施設内容・業務内容等	貸室業務、施設管理業務、自主事業。		
指定管理者	特定非営利活動法人トイボックス	連絡先	06-4307-4690
人員体制	正規職員 2 人	パート・アルバイト 7 人	その他 0 人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	284	266	234	312	310
指定管理委託料(千円)	31,483	31,870	32,286	32,872	未定
利用状況指標	1 年間使用件数(件)	5,756	4,648	5,130	補足説明 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館。 R2.3.2～R2.5.22 R3.4.25～R3.6.20
	2 年間稼働率(%)	56	49	61	
	3 年間登録団体数(団体)	704	886	1,062	

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を受けて、「TAMOKUフェスティバル」の代替事業として、「TAMOKUキッズアカデミア」を開催。参加人数を施設定員の半数程度を目安にし、感染対策を徹底しながら、児童の体験学習を行うなど多様な活動の場の提供に寄与した点、「TAMOKUギャラリー」を実施し、市民活動等の発表の場を設けることで生涯学習の推進につながった点は評価できる。今後も多くの人に利用され愛される施設となるよう努めてもらいたい。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	施設や整備については、開館して4年が経過し、修繕や部品交換など適宜行っている。コロナウイルス感染症拡大対策も含め、清掃や消毒などこまめに行っている。また大阪府より配信されている「通報・消火・避難訓練実施マニュアル」をもとに職員で訓練を行い、機器の使用方法や避難経路の確認を行うなど、利用者が快適で安全に過ごせるよう環境づくりに努めている。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	利用については抽選を行い、違反行為や悪質なものについてはヒアリング等で確認し、平等な利用の確保に努めている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S	様々な利用者の声があるものの、柔軟な対応で施設の利用者アンケートでも、施設の使いやすさ・清潔さ・スタッフの身だしなみ等について高い満足度を得ている。また市民からのお問い合わせが多かった、卓球台の貸出状況についてもウェブサイトを確認できるようにするなど、市民の声を反映し利便性を図っている。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	普段、学びに触れたり施設に足を運ぶ機会が少ない方が利用しやすいように、提案書や施設目的に沿った自主事業を実施し、学びのきっかけづくりや学びの機械提供を行っている。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、臨時休館の措置をとっていた期間もあるが、昨年と比べ、年間使用件数・稼働率ともに向上している。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	個人情報の適切な保護を促進するためJAPHICマークを取得しており、法令や各種規則等の理解に対する積極的な姿勢があり、職員間での共有も十分に図られている。今後も引き続き、情報セキュリティに関する体制をより一層確立するとともに、利用者を尊重したプライバシーの保護を配慮することに努めてもらいたい。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) S	昨年度はコロナウイルス感染症拡大の影響で稼働率は低下していたが、徹底した感染対策を行い、稼働率も向上。アンケートでも総合的に高い満足度を得ている。ただ、依然として目標稼働率には達成していない為、引き続き、より多くの方に利用していただけるよう努めてもらいたい。